

広がる未来へ

1

地球に優しいまちへ向けて

地 球温暖化や砂漠化、エネルギー資源の枯渇など、現在、地球規模での環境問題が叫ばれています。あなたの身の周りでも桜が咲く時期が早くなったり、昔いた動植物を見なくなったりと、ちょっとした環境の変化を感じることがあります

田原市では、市民・事業者・行政が一体となって地球規模の環境問題や地域課題に取り組んでいます。風や太陽光、農業系バイオマスなどの豊かな地域資源を生かし、「環境と共生する豊かで持続可能な地域づくり」を目指して『たはらエコ・ガーデンシティ構想』を推進しています。

「田原に住む私たちにできること」をいっしょに考えてみませんか？



【たはらエコ・ガーデンシティ構想】

地球温暖化対策の目標

2010年度の温室効果ガスを1990年度比で10%削減（平成18年度は旧渥美地域を含め、新たに計画を改訂します）。

たはらエコ・ガーデンシティ構想
7つの主要プロジェクト

- 1 菜の花エコプロジェクト
 - 2 廃棄物リサイクルプロジェクト
 - 3 エコ・エネルギー導入プロジェクト
 - 4 省エネルギー推進プロジェクト
 - 5 コンパクトシティプロジェクト
 - 6 グリーン・ネットワークプロジェクト
 - 7 エコ・インダストリープロジェクト
- 来月号から連載で各プロジェクトを紹介していきます。

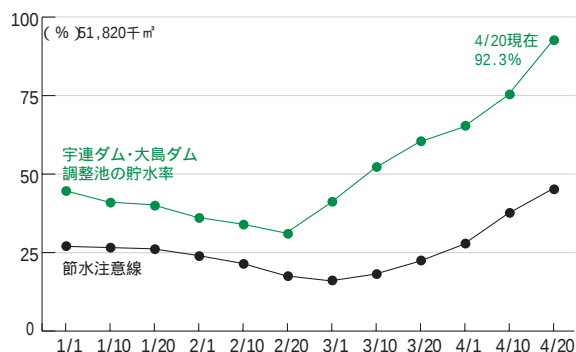
たはらエコ・ガーデンシティ構想は、平成15年6月「環境共生まちづくり関係府省連絡会議（内閣官房・国土交通省・環境省・農林水産省・経済産業省・資源エネルギー庁・総務省）」において、全国モデルとなる取り組みに選定され、その実現が期待されています。

▼エコエネ推進室 23局7401

FAX 23局0669

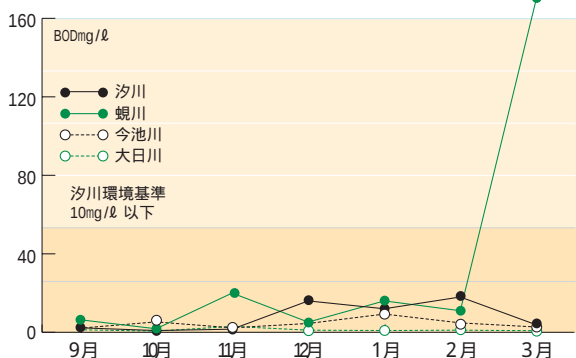
■宇連ダム・大島ダム・調整池の貯水率

毎月1回、宅内の漏水チェックを行いましょう



■市内4河川の水質調査結果

蜆川の水質が悪化しています しばらく監視を強化します



菜の花だより

▶エコエネ推進室 23局7401

新田原市の『市の花』になった菜の花。目の覚めるような黄色で私たちに春を知らせてくれますね。皆さん、菜の花にも種類があるのはご存じでしたか？早春に咲いていたのは「観賞用の菜の花」。これから咲き始めるのは「ナタネ用の菜の花」です。ナタネ用の菜の花は身体に有害なエルシン酸を含まない品種で、搾った油は食用として使えます。

現在、市内のあちこちでナタネ用菜の花が咲きだしています。

田原市では菜の花エコプロジェクトを推進しています。このプロジェクトを推進していく『NPO法人田原菜の花エコネットワーク』が、

現在、4月に設立しました。現在、会員を募集しています。

このコーナーでは最新の菜の花情報を毎月お届けします。お楽しみに！

